

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【公開番号】特開 2009-104592 (P2009-104592A)

【公開日】平成 21 年 5 月 14 日 (2009.5.14)

【年通号数】公開・登録公報 2009-019

【出願番号】特願 2008-241018 (P2008-241018)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 26 日 (2012.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置のネットワーク環境の設定を受け付ける設定画面を表示する表示手段と、
前記設定画面を介して受け付けられた指示に従って前記情報処理装置のネットワーク環境を設定する設定手段と、

前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 1 場所を示す場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 2 場所を示す場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択手段を備え、

前記第 1 場所は、前記第 2 場所とは異なることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記画像形成装置のネットワーク環境を示すプロパティ情報を受信する受信手段を更に有し、

前記選択手段は、前記受信手段によって受信されたプロパティ情報と前記ネットワーク環境が示す場所に従ってインストール方法を選択することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記受信手段は、前記画像形成装置の種別を示す種別情報を更に取得し、

前記選択手段は、前記種別情報と前記プロパティ情報と前記ネットワーク環境とを用いて前記デバイスドライバのインストール方法を選択することを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記選択手段によって選択されたインストール方法を用いて前記デバイスドライバをインストールするインストール手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記インストール手段は、前記選択手段によって前記自動インストール方法を実行する

ことが選択された場合、前記画像形成装置から送信された前記デバイスドライバの格納場所を示す格納情報を用いて前記デバイスドライバをインストールすることを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記第 1 場所 は家庭であり、前記第 2 場所は前記家庭とは異なる場所であることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

情報処理装置のネットワーク環境が第 1 場所か否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記情報処理装置のネットワーク環境が前記第 1 場所であると判定された場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記判定手段により前記情報処理装置のネットワーク環境が前記第 1 場所でないと判定された場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択手段を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

情報処理装置のネットワーク環境の設定を受け付ける設定画面を表示する表示工程と、

前記設定画面を介して受け付けられた指示に従って前記情報処理装置のネットワーク環境を設定する設定工程と、

前記設定工程によって設定された前記ネットワーク環境が第 1 場所を示す場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記設定工程によって設定された前記ネットワーク環境が第 2 場所を示す場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択工程を備え、

前記第 1 ネットワーク環境は、前記第 2 ネットワーク環境とは異なることを特徴とする制御方法。

【請求項 9】

情報処理装置のネットワーク環境が第 1 場所か否かを判定する判定工程と、

前記判定工程により前記情報処理装置のネットワーク環境が前記第 1 場所であると判定された場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記判定工程により前記情報処理装置のネットワーク環境が前記第 1 場所でないと判定された場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択工程を備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 10】

コンピュータを、

前記コンピュータのネットワーク環境の設定を受け付ける設定画面を表示する表示手段と、

前記設定画面を介して受け付けられた指示に従って前記コンピュータのネットワーク環境を設定する設定手段と、

前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 1 場所を示す場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 2 場所を示す場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択手段として機能させ、

前記第 1 場所は、前記第 2 場所とは異なることを特徴とするコンピュータが読み取り可能な制御プログラム。

【請求項 11】

前記画像形成装置のネットワーク環境を示すプロパティ情報を受信する受信手段を更に有し、

前記選択手段は、前記受信手段によって受信されたプロパティ情報と前記ネットワーク環境が示す場所に従ってインストール方法を選択することを特徴とする請求項 10 に記載の制御プログラム。

【請求項 12】

前記受信手段は、前記画像形成装置の種別を示す種別情報を更に取得し、

前記選択手段は、前記種別情報と前記プロパティ情報と前記ネットワーク環境とを用いて前記デバイスドライバのインストール方法を選択することを特徴とする請求項 11 に記載の制御プログラム。

【請求項 13】

前記選択手段によって選択されたインストール方法を用いて前記デバイスドライバをインストールするインストール手段を更に備えることを特徴とする請求項 10 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の制御プログラム。

【請求項 14】

前記インストール手段は、前記選択手段によって前記自動インストール方法を実行することが選択された場合、前記画像形成装置から送信された前記デバイスドライバの格納場所を示す格納情報を用いて前記デバイスドライバをインストールすることを特徴とする請求項 13 に記載の制御プログラム。

【請求項 15】

前記第 1 場所は家庭であり、前記第 2 場所は前記家庭とは異なる場所であることを特徴とする請求項 10 乃至 14 のいずれか 1 項に記載の制御プログラム。

【請求項 16】

コンピュータを、

前記コンピュータのネットワーク環境が第 1 場所か否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記コンピュータのネットワーク環境が前記第 1 場所であると判定された場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記判定手段により前記情報処理装置のネットワーク環境が前記第 1 場所でない判定された場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択手段として機能させることを特徴とするコンピュータが読み取り可能な制御プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記課題を解決するために本願は、情報処理装置のネットワーク環境の設定を受け付ける設定画面を表示する表示手段と、前記設定画面を介して受け付けられた指示に従って前記情報処理装置のネットワーク環境を設定する設定手段と、前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 1 場所を示す場合、画像形成装置がネットワークに接続されることに従って前記画像形成装置のデバイスドライバをインストールする自動インストール方法を選択し、前記設定手段によって設定された前記ネットワーク環境が第 2 場所を示す場合、ユーザのインストール指示に従って前記デバイスドライバをインストールする手動インストール方法を選択する選択手段を備え、前記第 1 場所は、前記第 2 場所とは異なることを特徴とする。